

SUZUKA Sound of ENGINE 2019

1988年、1989年F1日本グランプリで3位表彰台獲得の 元F1ドライバー、ティエリー・ブーツェンの来場決定

株式会社モビリティランドは、鈴鹿サーキット(三重県鈴鹿市)にて、2019年11月16日(土)・17日(日)に「SUZUKA Sound of ENGINE 2019」を開催いたします。鈴鹿サーキットは、モータースポーツの歴史的価値を絶やすことなく維持し続けるために、歴史に加え、現代から未来にスポットライトを当て、本イベントを開催してまいります。本イベントにおいて、1983年から11シーズンに渡って、F1世界選手権に参戦した、ティエリー・ブーツェン氏の来場が決定しましたので、ご案内いたします。

ティエリー・ブーツェン氏は、1983年のベルギーグランプリでF1デビュー。以後、通算3勝、1988年、1989年のF1日本グランプリ3位表彰台を含む15回の表彰台を獲得。1988年には年間ドライバーズランキング4位を獲得するなど、11シーズンに渡ってF1世界選手権で活躍したドライバーです。なお、ブーツェン氏は、11月16日(土)・17日(日)両日のイベントに出演予定で、出演イベント、出演時間の詳細は決定次第ご案内いたします。



ティエリー・ブーツェン氏



1989年F1日本グランプリ表彰台のティエリー・ブーツェン氏(写真右)